

~~ PROGRAM ~~

I. 開会のご挨拶 (9:00~9:10)

厚生労働省健康局疾病対策課 課長 梅田珠美 様

II. 研究班報告

【関節リウマチの早期診断による発症及び重症化予防班】

司会：江口勝美（9:15~10:55）

<抄録頁>

1. 関節リウマチの早期診断、早期治療、病態解析に関する研究	9
《発表者・主任研究者》江口勝美 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座（第一内科）	
2. 関節リウマチの手関節 MRI における造影および非造影 MRI の診断能比較	10
《発表者・分担研究者》上谷雅孝 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座	
3. 関節リウマチの早期治療開始基準作成データベースに関する研究	11
《発表者・分担研究者》青柳 潔 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野	
4. 関節リウマチ患者性差の検討による重症化因子の解析	12
《発表者・分担研究者》寺井千尋 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター	
5. 関節リウマチの発症、臨床経過および薬剤応答性に関連する遺伝子の探索	13
《発表者・分担研究者》土屋尚之 筑波大学大学院人間総合科学研究科社会健康医学分野	
6. Differential subtraction chain 法を用いた関節リウマチ発症関連遺伝子の同定	14
《発表者・分担研究者》津坂憲政 埼玉医科大学須郷医療センター・リウマチ・膠原病内科	
(7. 関節リウマチの重症化に関連する遺伝子多型の検索)	15
《発表者》大村浩一郎 京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学	
《分担研究者》三森経世 京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学	
※分担研究者 三森経世先生のご発表は、ご都合により午後になります（5頁参照）。	
8. 関節リウマチに関連する自己抗原に対する T 細胞免疫応答の解析	16
《発表者・主任研究者》藤尾圭志 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科	
9. 制御性 T 細胞を用いた関節リウマチの治療・予防法に関する研究	17
《発表者・分担研究者》坂口志文 京都大学再生医科学研究所	
10. コラーゲンタイプ II をターゲットとした関節リウマチの 抗原特異的制御法の確立	18
《発表者・分担研究者》住田孝之 筑波大学大学院人間総合科学研究科先端応用医学専攻臨床免疫学	

11. 粘膜系制御性ネットワークの解明

19

《発表者・分担研究者》清野 宏 東京大学医科学研究所感染・免疫部門炎症免疫学分野



【関節リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究班】(午前の部)

司会：竹内 勤 (11:00～12:00)

<抄録頁>

1. 関節リウマチ患者における臨床的寛解率の経年的推移

23

－IORRA コホートの解析

《発表者・分担研究者》山中 寿 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター

2. 関節リウマチに対する寛解導入療法の具現化に関する研究

24

《発表者・分担研究者》田中良哉 産業医科大学医学部第一内科学講座

3. 日本における生物学的製剤使用関節リウマチ患者に関する

25

疫学的研究(REAL 研究)

《発表者・分担研究者》南木敏宏 東京医科歯科大学薬害監視学講座

4. IL-6 阻害治療による関節リウマチ患者の寛解導入の可能性の検討

26

《発表者・分担研究者》西本憲弘 大阪大学大学院生命機能研究科免疫制御学

5. IRF5 の一塩基多型と関節リウマチの疾患感受性

27

《発表者・分担研究者》山本一彦 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科

6. HL-60 の細胞株の分化、タンパクシトルリン化に関する研究

28

《発表者・分担研究者》川上 純 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座（第一内科）

* * * Lunch Time (12:00～13:00) * * *

【関節リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究班】(午後の部)

司会：竹内 勤 (13:00～13:20)

<抄録頁>

7. 生物学的製剤治療効果予測における治療直前

29

全身関節造影 MRI の有用性評価

《発表者》神島 保 北海道大学病院放射線科

《分担研究者》渥美達也 北海道大学病院第二内科

8. コンパクト MRI 装置を用いた関節リウマチの早期診断

30

および治療評価に関する検討

《発表者・分担研究者》住田孝之 筑波大学大学院人間総合科学研究科先端応用医学専攻臨床免疫学



【膠原病の生命予後規定因子である肺合併症の診断

及び治療法の再評価と新規開発に関する研究】

司会：宮坂信之（13：25～15：35）

<抄録頁>

1. SLE に随伴する肺病変の検討ならびに肺線維化抑制についての実験的考察

33

《発表者・分担研究者》土肥 真 東京大学アレルギー・リウマチ内科

2. 強皮症患者の肺病変に対する末梢血幹細胞移植の有効性に関する研究

34

《発表者・分担研究者》保田晋助 北海道大学大学院医学研究科内科学講座・第二内科

3. 抗 KS (asparaginyl tRNA 合成酵素) 抗体の臨床・

35

免疫遺伝学的特徴に関する検討

《発表者・分担研究者》平形道人 鶴嶽義塾大学医学部内科

4. 当院における多発性筋炎／皮膚筋炎の肺合併症の臨床経過と

36

予後に関する調査研究

《発表者》岸 潤 徳島大学大学院分子制御内科学

《分担研究者》曾根三郎 徳島大学大学院分子制御内科学

5. 多発性筋炎／皮膚筋炎の急速進行性間質性肺炎の治療に関する研究

37

《発表者・分担研究者》亀田秀人埼玉医科大学総合医療センター・リウマチ・膠原病内科

6. 肺病変先行型リウマチ肺における IL-6、IL-6 受容体と gp130 発現の検討

38

《発表者》白濱龍太郎 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医学系統呼吸器病学分野

《分担研究者》吉澤靖之 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医学系統呼吸器病学分野

7. 間質性肺炎を合併した膠原病患者の肺局所における

39

Costimulatory 分子の発現

《発表者》天野浩文 順天堂大学膠原病内科

《分担研究者》高崎芳成 順天堂大学膠原病内科

8. 関節リウマチにおける肺合併症の発生状況－NinJa2005・2006 より

40

《発表者・分担研究者》當間重人 (独) 国立病院機構相模原病院臨床研究センター・リウマチ性疾患研究部

9. ニューモシスチス肺炎における HRCT 画像の検討

41

《発表者・分担研究者》杉山温人 国立国際医療センター・呼吸器科

10. 日本人全身性エリテマトーデス患者における ST 合剤の副作用と N-acetyltransferease 2 遺伝子の関係	42
《発表者》副島 誠 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター	
《分担研究者》原まさ子 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター	
11. タクロリムスによる間質性肺炎の治療、及び、薬剤抵抗性の改善	43
《発表者・分担研究者》田中良哉 産業医科大学医学部第一内科学講座	
12. 膜原病の肺合併症診断および治療法に関する後ろ向き研究	44
《発表者》田中みち 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科薬害監視学／膜原病・リウマチ内科学	
《主任研究者》宮坂信之 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科膜原病・リウマチ内科学	
13. 膜原病における免疫抑制剤療法下の肺感染症に関する前向き研究	45
《発表者・分担研究者》針谷正祥 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科薬害監視学	

…◆○◆…◇●◇…◆○◆…

【関節リウマチの早期診断による発症及び重症化予防班】

司会：江口勝美（15：40～15：50）

7. 関節リウマチの重症化に関連する遺伝子多型の検索

15

《発表者》大村浩一郎 京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学

《分担研究者》三森経世 京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学

III. 総合討論（15：55～16：25）

IV. 閉会（16：30）